

8 4. ^{あいづ}会津・^{よねざわかいどう}米沢街道—^{ひばらとうげごえ}桧原峠越

選定箇所：桧原峠～大塩～関屋（福島県北塩原村）

概要：会津藩内本街道五筋の一つで、会津若松から米沢までの約56kmを結ぶ。戦国時代にも蘆名氏領の会津から伊達氏領の米沢までの往来として利用されていた。大塩宿は江戸時代に塩泉を使用した「山塩」づくりが盛んであったことで有名である。桧原宿は、明治21年の磐梯山水蒸気爆発による桧原湖形成の際に水没し、災害とその後の復興を物語る道でもある。



【写真提供：北塩原村教育委員会】